

浜松市文化財情報

発行：浜松市文化財課

浜松市中区元城町103-2（本庁6階）

TEL：053-457-2466

FAX：053-457-2563

Mail：bunkazai@city.hamamatsu.shizuoka.jp



Vol. 38

2011/5/15

金銀装門頭大刀（浜松市指定有形文化財）

埋蔵文化財調査事務所潜入ルポ

浜松市内では、これまでに数多くの遺跡の発掘調査が行われてきました。文化財課がかかわる発掘調査の出土品は、「浜松市埋蔵文化財事務所」で整理と保管を行っています。浜松市埋蔵文化財調査事務所は、西区神原町にあります。事務所は2棟の作業棟、5棟の収蔵庫、2棟の倉庫からなっており、ここに浜松市内の発掘調査の出土品が集まってきます。



◆発掘された出土品は、どうなるの？

発掘現場から持ち込まれた出土品は、土が付いたままになっているので、まずは土を洗い落とす作業を行います。そのうち、出土位置を細かく記録する作業を行い、割れた土器同士を接合し元の形にもどします。接合作業の際には、出土した土器を全て机の上に広げて作業を行います。大量の土器を効率よく接合するには広い作業スペースが必要不可欠です。



土器接合・復元作業室

接合が終わった土器は、実測という作業を行って実寸大の図面を描きます。実測は専用の計測用具を使って、土器の大きさや特徴などを正確に描きとっていきます。実測に

は、ミリ単位の精度が求められ、ものの情報を正確に読み取る眼力と経験が求められます。



土器実測作業室

実測の終わった土器は、編集とトレースと呼ばれる清書を行って、完成図面へと仕上げていきます。それと同時に欠けた土器は石膏などを使って欠損部分を補い、写真撮影を行います。こうして出来上がった図面や写真は、原稿とともに「発掘調査報告書」という本として編集されます。報告書は遺跡の記録を後世に伝える重要な役割を担っています。市内の主要な図書館に置いて市民の皆さんに遺跡を紹介するとともに、全国の自治体や大学に送って、広く成果を報告しています。

報告の終わった土器などの遺物は、コンテナに収納され、収蔵庫で保管します。一部は浜松市博物館で展示を行ったり、講座などで活用されたりしています。年々増え続ける出土品をいかに活用し、効率よく保管するかが、今後の課題といえます。



土器収蔵庫（プレハブ）

狐塚古墳現地見学ウォーキングを実施しました

去る4月17日(日)晴天の下「狐塚古墳 現地見学ウォーキング」を、北区役所→屯倉水(みやけすい)神社→旧姫街道(長坂)→狐塚古墳のコース(往復約4km)で実施しました。

当日は、地元の方を始め、県内各地から208名の方に参加していただきました。狐塚古墳までのウォーキングでは、当課で作成した『現地見学ウォーキングマップ』を片手に、当時の面影が残る姫街道を通り、秋葉燈籠(とうろう)、一里塚跡などを見学したり、「屯倉(みやけ)」「刑部(おさかべ)」といった古代にさかのぼる地名を確かめたりしながら、狐塚古墳に向かいました。また、コース途中の都田川平野や陣座ヶ谷(じんざがや)古墳を見渡すことができる場所では、職員による解説を聞きました。



狐塚古墳では、参加者に発掘調査現場と埴輪(はにわ)や鉄の鎧(よろい)などの出土品の解説を行いました。地元でありながら、存在を知らなかった方が多く、終了後、参加者からは、満足の声が多数聞かれました。



◆狐塚古墳とは??

- 所在地： 浜松市北区細江町
- 年代： 5世紀中葉(約1600年前)
- 古墳： 一辺が22mの二段築成の方墳(浜松市内最大)葺石と埴輪を備えている
- 出土遺物： 埴輪(円筒埴輪、形象埴輪)、鉄製鎧(よろい)、鉄鍬(やじり)など

文化財日記抄

4月には、こんな調査活動などを行いました。

5日(火)	東区天王町	天王町村東遺跡工事立会い
14日(木)	北区都田町	滝沢の放歌踊り都田小放歌倶楽部との意見交換
17日(日)	北区細江町	狐塚古墳現地説明会〔参加者208名〕
18日(月)	南区若林町 天竜区水窪町 北区引佐町	若林町村西遺跡試掘調査 西浦田楽保存会との意見交換 川名ひよどり保存会との意見交換
19日(火)	西区伊左地町	河岸遺跡試掘調査
20日(水)	南区新津地区	分布調査
21日(木)	西区志都呂町 西区深萩町 北区細江町 南区新津地区 天竜区佐久間町	西脇遺跡試掘調査 火穴古墳群工事立会い 油田古墳群踏査 分布調査 川合花の舞保存会との意見交換
24日(日)	浜北区上島	上島新田組秋葉山常夜燈鞘堂保存修理現地協議
25日(月)	東区豊町 北区都田町	ハツ面遺跡試掘調査 滝沢の放歌踊り都田小放歌倶楽部との意見交換
26日(火)	西区篠原町 中区(本庁)	国方遺跡試掘調査 浜松市伝統芸能フェスティバル実行委員会(第1回)
27日(水)	中区西伊場町	梶子北遺跡試掘調査
28日(木)	西区坪井町～南区倉松町	海岸防災林管理広場駐車場清掃
30日(土)	天竜区二俣町	遠江のひよんどりとおくない連絡協議会参加

文化財イベント

■5月21日(土)22日(日)

国登録有形文化財「天浜線鉄道遺産」

天浜線フェスタ

▶午前10時00分～午後4時/天竜二俣駅構内(天竜区二俣町)

■5月末まで

県指定天然記念物「シブカワツツジ群落」

渋川つつじまつり

▶渋川つつじ公園(北区引佐町渋川)

市民歴史講座「徳川塾」

徳川家康についての連続講座(全5回予定)第1弾です。

◆第1回/徳川家康の岡崎時代の西三河の城 [7/9]

講師：奥田敏春さん(愛知中世城郭研究会)

◆第2回/徳川家康と遠江の城 [7/30]

講師：溝口彰啓さん(静岡県埋蔵文化財センター)

お申込み方法・会場等の詳細については、広報はままつ6月5日号をご覧ください。

「徳川塾」3回目以降は、随時お知らせいたします。

市制100周年記念事業「浜松市伝統芸能の集い」を開催します!!

去る4月26日(火)市制100周年記念事業「浜松市伝統芸能の集い」の第1回実行委員会が開催されました。事業計画案が承認され、下記の日程で実施することが正式に決まりました。

市制100周年を迎える今年、浜松市が全国に誇る民俗芸能が一堂に会し、地域への魅力・誇り・愛着を高め、あわせて、東日本大震災により被災された方々を励まし、被災地の復興を支援するための事業を



開催します。「浜松の祈り 明日への祈り」をテーマに国県市指定の無形民俗文化財6演目を上演しますので、皆さんお誘い合わせてお出かけください。

みどころなど詳細情報は次号でお知らせします。

◆日時：7月2日(土)

13時30分開演(12時30分開場)/17時30分頃終演予定

◆場所：浜松アリーナ メインアリーナ(東区和田町)

◆定員：2,000人(先着順・入場無料)

◆出演：西浦の田楽・川名のひよんどり・川合花の舞・滝沢の放歌踊り・横尾歌舞伎・遠州大念仏

編集後記

文化財の楽しみ方はさまざまです。最近の傾向として、今回掲載した狐塚古墳見学ウォーキングのように、1箇所だけでなく、複数の文化財を巡りながらその途中の風景なども併せて楽しむ趣向の企画に、ご好評をいただいております。ぜひみなさんも、いいお天気の日には、文化財ウォーキングに繰り出しませんか?運動不足も解消されて一石二鳥?三鳥!?